

平成24年7月 第9回教育委員会 議事録

開催日時 平成24年7月26日(木)
 午後1時30分～午後4時12分
 開催場所 南部町役場天萬庁舎 会議室
 出席委員 毎川委員長、佐藤委員、野口委員、細田委員、永江教育長
 説明員 中前教育次長 野口総務・学校教育課長
 書記 新井(事務局)
 欠席委員 なし

	【開会 午前1時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後5時までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定
	8. 報告Ⅱ、11. 協議Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
教育次長	1)教育長月例報告
	①月例報告
	会議案1頁、別添教育委員会及び小中学校行事日程表のとおり
	②事務局関係
	○西伯小学校二宮尊徳像の移設について説明
	○南部町教育行政点検評価委員について 会議案資料1頁により説明
	○南部中学校ソフトボール部中国大会出場について
	会議案資料2～3頁について説明し報告
	なお、法勝寺中学校の陸上で〇〇さん、水泳で〇〇さんが中国大会に出場することとなったが、部活としての出場ではないので町費で派遣費の半額を支給する。
教育次長	③総務・学校教育関係
	○学力をつけよう！なんぶっ子夏休み塾について
	当日配布資料に基づき説明
課長	補足 今年から教員がプリントを渡すのではなく、自主的にやりたい勉強をする方式に切り替えた。成果が上っていると思う。

教育次長	④人権・社会教育関係
	○南部町総合型スポーツクラブの設立について
	会議案資料4～5頁に基づき説明し報告
	○公民館事業について
	会議案資料6～10頁に基づき報告
委員長	⑤その他 何かあるか。
教育次長	なし
委員長	6. 専決処分 何かあるか。
教育次長	なし
委員長	7. 議事 I 何かあるか。
教育次長	なし
委員長	これまでの報告について、質問はあるか。
委員	なんぶっ子夏休み塾の開催時間は何時からか。
課長	西伯小学校は、午前9時30分から11時、会見小学校は午前10時から11時30分
	会見第二小学校は午前9時30分から11時である。
	高校生4名、高専の卒業生等が自主的にボランティアとして参加してくれている。
	短期集中型としたので、欠席もほとんどない。
委員	監督者は何人いるのか。
課長	最低5人お願いしている。
委員	中学生のボランティアはいないのか。
課長	高校生が来てくれたので、今年はお断りした。
教育長	先ほどの報告について若干補足する。総合型スポーツクラブについては空回りの
	期間が長くなってきたので行政主導に切り替える。総合型の作り方としてはあまり
	よい方向ではないがやむを得ないと考えている。公民館事業のニコニコ教室体験は
	21のメニューを提供し、うち14のメニューに49名が参加した。
	【8. 報告 II】 <以下非公開>
	【10. 協議1】
委員長	次に1)委員提案に移る。私から提案する。
委員	会議案資料20頁により説明し提案
教育長	法勝寺電車については議会でも、町民の皆さんの意見を十分反映させるため、パブリック
	コメントを求めるといふことも言及し答弁した。
委員長	次に、委員提案をお願いする。
委員	いじめはどこにでもある。親も教員も見抜けない。何とか未然に防止する方法はないか。
	不登校の状況を見ている、保育園の頃からいじめがあるのではないか。教員のスキル
	アップや親との信頼関係の向上も必要。子どもが悩みを話せるよう環境、子どもとの語り
	あいが必要だと思う。
委員長	気持は大変よくわかるが、教育委員会はいじめが発覚した時にどう動くかが求められる。
	このたびの天津の事件では隠ぺいが必要な問題だった。隠ぺいされると動けない。一方
	天津の事件では関係者のプライバシーが全てインターネットで公開されている。加害者
	の人権ということもあるし、加害の背景をよく考えてみることも必要ではないか。

委員	「発熱で休む」というのは不登校の前兆と言われている。不登校の裏にはいじめの問題があるのではと想像している。何とかしなければという委員には同感だ。教育委員会は学校と連絡を密にすべきだと思う。
委員	休んだらいけないと思っているからこそ、本当に腹が痛くなったり体調を崩す。
委員	子どもを守れるのは最後は親だけだと思う。中学生くらいになると先生には言わない。いじめられていることを知られたくないというのが子どもの気持ちだ。親に相談できる関係がある家庭は良いが、そうでない家庭では子どもが一人で抱え込んでしまう。事実確認が重要で、隠ぺいやごまかしは許されない。子どもと先生の信頼関係の薄さを感じる。
委員長	この件に関して、文部科学省から何かあったか。
課長	悉皆調査ではないが、アンケート調査が来ている。本町はたまたま当たった。本町では7月13日に臨時校長会を開催し、いじめ対応の経路を確認した。「いじめ」の捉え方が重要だ。最初の時点で、「その程度のことで・・・」と思ったら対応が遅れる。度合いの認識として、例えば「〇〇ごっこ」だったとしてこれをどう捉えるかだ。「葬式ごっこ」であれば、度合いとしてはかなり深刻である。一方で保護者への啓発も必要。
教育長	いじめられそうな子の早期発見にコミュニティースクールなど地域の人々との連携を更に進める方向が良いと思っている。それとあわせて保護者の啓発や、教員のスキルアップが重要だと考えている。警察の介入の問題は、「いじめは犯罪だ」というアピールにもなり、いじめる側への抑止力になると考えている。
委員長	今後もこのような形で協議をしていきたいと思うので、よろしく願います。
委員	一同異議なし
委員長	2)事務局提案 何かあるか。
教育次長	なし
	【11. 協議 II】
委員長	提案はあるか。
教育次長	なし
	【12. 今後の主な予定】
	会議案3～4頁により確認
	【13. 次回教育委員会の開催日について】
	1)8月(第10回)定例教育委員会の開催について
	日時 8月 20日(月) 午後1時30分～
	会場 南部町役場天萬庁舎 会議室
	【14. 互礼・閉会】 午後 4時12分
	本議事録は、会議の内容と相違ないことを認め、署名します。
	平成 年 月 日
	議事録署名委員